



見分森

第538号

2016年
12月22日(木)

発行: 学校法人協和学院 水沢第一高等学校 (文責: 藤沢)

平和の大切さをかみしめ、沖縄の自然・文化を堪能

12月14日(水)～17日(土)まで、2年生が沖縄に修学旅行に行ってきました。沖縄はいつになく風が強く、肌寒さを感じるほどでしたが、生徒たちは元気一杯。世界遺産の首里城ではガイドさんの案内をしっかりと聞き、沖縄の歴史を学習。自主研修ではバスやレンタル自転車、ゆいレール等を利用し、沖縄の街並みを堪能。ひめゆりの塔・平和祈念公園では全校生徒が作った折り鶴を奉納し、さらに糸数壕を見学し沖縄で起きた戦争を体で感じ、それぞれに平和の大切さを伝えることの重要性を口にしていました。

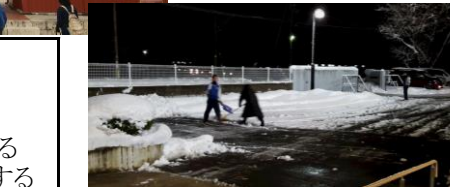
渡辺尚哉さんは「修学旅行は初日の首里城文化学習から始まりました。2日目にひめゆりの塔・平和祈念公園に行き、戦没者の追悼と平和への願いを込めて折り鶴を奉納してきました。そして3日目に戦争当時負傷した兵士を治療したり、身を守ったりした防空壕であった糸数壕に行きました。壕に入り、戦争はやはりひどいものであり、今現在がどれだけ平和なのかを気づかされました。この修学旅行では初日から規律について深く考える場面もありましたが、実行委員や班長を中心に話し合い、前進に向けて取り組むことができました。その結果リーダーの意識、自覚を促すことができ、いろいろな意味で成長できた良い機会になりました。」と話してくれました。4日間の旅行を通じて、生徒たちは目標としていた協調性・自主性・責任感を学び育んだようでした。



今回まで40年間続いている折り鶴伝達式

《校訓》「神清智明(しんせいちみょう)」「松操竹節(しょうそうちくせつ)」「衆心成城(しゅうしんしろをなす)」
心は清く賢明で、確固たる信念を持ち、心をつにつにすれば何事も成せる。
『教育の精神』 教えることは教えられることだ 育てることは育てられることだ
生徒と教師の間に この緊密な関係が成り立つとき はじめて「教育」というステージの 幕が開かれる
子どもから学びながら 父母や地域に支えられながら はじめて「学校」という豊かなドラマが 進行する
『教育目標』 人間の尊厳を自覚しそれを貫く人間 いかなる困難にもうちかって、自主的に生きる人間
正しい知識と技術を身につけた人間に育てること

水沢第一高等学校の教育(共育)の考え方・土台は、この校訓と精神です。



野球部が除雪・交通整理・出迎え挨拶をしてくれました

12 月		
23	金	天皇誕生日 公務員対策講座
24	土	
25	日	
26	月	冬季ゼミ 補習開始
27	火	
28	水	
29	木	学校閉鎖
30	金	
31	土	
1 月		
1	日	元日
2	月	振替休日
3	火	↓
4	水	カナダ研修(～17) 台湾研修(～11)
5	木	バスケ奥州カップ バド県選抜
6	金	
7	土	↓
8	日	
9	月	成人の日
10	火	総括方針会議
11	水	始業式 整容指導
12	木	T2細菌検査 バスケ新人県大会(～16)
13	金	漢字検定
14	土	センター試験 アンサンブルコンテスト県大会
15	日	↓
16	月	推薦入試準備(放課後)
17	火	推薦入試(生徒休み)
18	水	入試判定会議(午後)
19	木	1・2年模試(1組除) T3技術考査 バド東北選抜
20	金	英語検定 推薦入試合格発表
21	土	1・2年進学模試
22	日	全商簿記実務検定
23	月	T2インターンシップ(～27)
24	火	



1年生 職業体験型進路ガイダンス

12月14日(水)午後、1年生の進路ガイダンスが行われました。

今回は16の大学・短大・専門学校から講師をお招きし、職業別模擬体験型の18の分科会に分かれて受講しました。

プログラミングによって車の動きを制御する方法を体験したり、血圧測定や三角巾の使い方を体験したり、メイクの仕方を体験したり等々、どの講座もみな前向きに取り組んでいました。

スポーツ分野を体験した千葉源大さんは「今回のガイダンスでは、主に怪我を予防するためのストレッチと怪我をした後の応急措置としてテーピングで固定する方法を学びました。特にテーピングは、基本的な足首を固定する方法など様々なことを教えていただきました。今回学んだことは、自分はもちろんですが、周囲の人が怪我をした時にも活用していきたいと思います。もともと考えていたジムトレーナーに加え、今まではそこまで興味なかったスポーツトレーナーや整体師など、今回話を聞いて様々な職種に興味が持てました。今回のガイダンスで職業の視野を広げることができたので良かったです。」と話してくれました。



一足早く、1か月の留学に出発します。

放課後の英会話や中会話講座に参加し学習を積み重ね、1月4日(水)～16日(月)までカナダに3名、1月4日(水)～11日(水)まで台湾に4名の生徒が留学(短期研修)に出かけます。

それに先立ちF2-1的那須川絢也さんが、今年19日(月)から単身カナダ留学(中期研修)に出かけました。

絢也さんは出発に際し「私は、12月19日から1月17日までの約一か月間カナダのリッチモンドというところに行きます。初めての海外なので、心配や不安はたくさんありますが、できるだけ多くのカナダの文化を吸収して、進路などに生かせるように過ごしていきたいと思います。」と話してくれました。



各部の活躍

☆バレーボール部 1年生大会 準優勝！(水沢商業・金ヶ崎・水沢第一高校合同チーム)

☆バドミントン部 岩手県総合バドミントン選手権大会 ダブルス:佐々木遼河・立野良樹組 シングルス:立野裕人 立野良樹 佐々木遼河 出場

☆吹奏楽部 アンサンブルコンテスト県南地区予選会 2チーム県大会出場決定！

管打楽器四重奏(服部有希・千葉朝由嬉・小野美都姫・三浦由弥)・・・金賞！ フルート三重奏(千田命華・上野彩音・佐々木萌)・・・金賞！
他2チーム・・・銀賞

進路達成おめでとう！

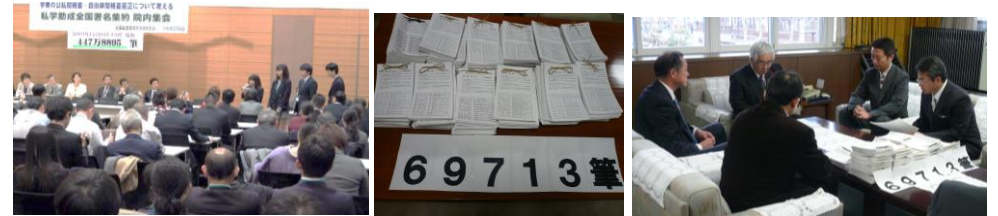
進学(合格): 日本大学(生産工学部) 明星大学(教育学部) 大東文化大学(外国語学部) 石巻専修大学(理工学部) 盛岡大学(文学部)2名 修紅短期大学(食物栄養学科) 仙台デザイン専門学校(絵師&コミックイラストコース)

就職(内定): (有)オックス画房(工務課) 花巻温泉(株)(調理係)

私学助成署名を国・県に提出してきました。

12月9日(金)PTA公費助成委員会委員長の安倍香さんと総務部及川志保養護教諭が、皆様のご協力集めた署名を携え、衆議院議員会館で行われた「学費の公私間格差・自治体間格差是正について考える 私学助成全国署名集約 院内集会」に参加してきました。集会には全国から高校生・保護者・教職員が参加し「学費の心配なく、学びたい」「親の格差が子どもの学びの格差につながる社会をなんとかしたい」などの発言が出されました。その後各県代表者が分担任して国会議員を回り、安倍さんと及川教諭は、木戸口英司参議院議員秘書・高橋千鶴子衆議院議員に面会し、私学助成の必要性等を要請してきました。

また12月13日(火)には岩手県議会に請願に行き、田村誠県議会議長等に69,713筆の署名を他私学のPTA会長や教員とともに提出してきました。そのうち本校で集約したのは10,658筆。13年ぶりに10,000筆の目標を超えた集約数でした。ご協力くださった皆様、有難うございました。



保護者アンケートご協力有難うございました

お忙しい中、保護者アンケートにご協力くださり、誠に有難うございました。皆様から頂いたご意見を集約、検討し、本校のさらなる発展に活用させていただきます。

なお、皆様の声等につきましては、後日まとめたものをお渡しいたします。今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

まだの方は、もし可能であれば学校にお届けくださるとありがたいです。

